

令和5年度多摩・島しょ広域連携活動助成金事業計画一覧表(子ども体験塾)

NO	年数	連携組織名	事業名	構成自治体等	申請額	事業内容
1	1	【個別審査対象】 アイススケート体験事業実行委員会	アイススケート体験事業	東大和市、立川市、昭島市、武蔵村山市	2,880,000	<p>【目的】 子ども達にアイススケートを体験する機会を提供することにより、子どもたちのスポーツへの関心及びやる気を高めること、プロアイススケート選手から直接指導を受けることにより、日頃体験できない感動を提供することを目的とする。 また、地域の貴重な資源である東大和スケートセンターを活用し、市内企業との連携による地域の活性化を図る。</p> <p>【内容】 小学生のアイススケート初心者を対象に、プロの指導によるアイススケート教室を小学低学年及び高学年の2クラスに分けて実施する。 また、コーディネーターをプロのアイススケート選手に、インストラクターに地域と縁のある女子アイスホッケーチーム(SEIBUプリンセスラビッツ)の選手に務めていただく。</p> <p>【実施場所、対象者、参加人数】 ・実施場所: 東大和スケートセンター ・対象者: 構成自治体の小学低学年(1~3年生)及び小学高学年(4~6年生) ・参加人数: 120人(午前:小学低学年60人/午後:小学高学年60人)×3日間=360人(延人数)</p>
2	2	多摩・島しょ子ども体験塾島しょブロック実行委員会	感動体験事業	大島町、利島村、新島村(新島・式根島)、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村(父島・母島)	12,000,000	<p>【目的】 島しょ部の子ども達は、海や山など豊かな自然に囲まれた生育環境ではあるが、都会にしかないミュージアム施設等に訪れる機会が少ない。都会の文化や最新情報に接する機会は、インターネットだけでは限界がある。島しょ部の子ども達が一堂に会し、内地の文化や芸術に直接触れる機会を設け、かつ団体行動を通じて社会性・協調性を育むと共に、島しょ部の未来を担う子ども達の人材育成に資する事を目的としている。</p> <p>【内容】 大島から小笠原までの9町村11島に生活する小学4~6年生を対象とし、合同で都内での博物館見学、スカイツリーの見学、ホテルでの食事マナー講座体験など、島しょでは体験することのできない社会見学、体験により見聞を広げる。</p> <p>【実施場所、対象者、参加予定人数】 実施場所: JALスカイミュージアム、上野国立科学博物館、Small World、日本科学未来館、東京スカイツリー、都内ホテル他 対象者: 大島~小笠原島 9町村11島の小学校4~6年生 参加予定人数: 子ども187名 付き添い(大人)27名</p>
3	6	西多摩地区伝統・文化体験事業委員会	郷土に根ざす伝統・文化等理解事業	青梅市、瑞穂町	118,000	<p>【目的】 西多摩地域の郷土(伝統・文化・自然等)について、児童が触れる機会を設ける。 学校教育では体験できない伝統・文化の製作体験をはじめとし、学区を超えて西多摩地域の児童がともに普段活動している郷土についてより深く学び、触れ合うことにより、地域への愛着や地域を愛する心を涵養する。</p> <p>【内容】 ・多摩だるま製作講座 多摩だるまについて、製作者等から説明・講演により理解を深めた後、多摩だるまの顔(絵付け)を体験する。 ・地域の伝統・文化についての見学・調べ学習 講座参加者が多摩だるまやその他の西多摩地域の伝統文化などについて調べる。</p> <p>【実施場所、対象者、参加予定人数】 実施時期 4月下旬 事業について周知 6/17 多摩だるまの製作講座の実施(2時間程度) 同日 多摩だるまについての調べ学習(工房見学) 実施場所 瑞穂ビューパークスカイホール・内野屋だるま事業部 開催回数 製作講座 1回 調べ学習 1回 対象者 青梅市、瑞穂町在住の小学生(小学校3年生以上) 参加者数 100人</p> <p>【調査活動】 だるま絵付け体験以外の伝統文化に関するプログラムの希望を参加者に調査する。</p>
4	9	東大和市・東村山市 広島派遣事業実行委員会	東大和市・東村山市 地域の戦争・平和学習及び広島派遣事業	東大和市、東村山市	2,911,013	<p>【目的】 身近な地域であった戦争の歴史を学習することや、原爆が落とされた広島市を訪問することといった様々な側面から戦争について学ぶことで、これからの未来を担う子供たちが平和について考え、戦争を起こさないために何が出来るかといったことを考えることができる機会を提供する。</p> <p>【内容(予定)】 1 地域の戦争・平和学習(東村山市・東大和市2市合同で実施) ※広島派遣日程前に実施(令和5年7月下旬に実施予定) (1)東村山市 ふるさと歴史館で学芸員による東村山市での戦争記録の解説及び館内展示の見学等 (2)東村山市 東村山市在住の被爆者との座談会 (3)東大和市 戦後70年東大和市戦争体験映像記録「沈黙の証言者」(DVD作品)の視聴 (4)東大和市 戦災建造物「旧日立航空機株式会社変電所」の見学 (5)参加者によるグループワーク 2 広島派遣(令和5年8月5日(土)~7日(月)) ○日程及び主な行事、施設見学(予定) 1日目 被爆者体験講話、グループワーク、とうろう作成 2日目 (1)平和記念式典への参列 (2)広島市内で平和学習(原爆ドーム、爆心地、袋町小学校、本川小学校、とうろう流し等) 3日目 広島平和記念資料館、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館の見学 3 報告会(1と2の事業を通じて学んだこと、平和について行動していきたいこと等の発表・報告) ○実施予定日 (1)東大和市 令和5年8月19日(土) 東大和市平和市民のつどい (2)東村山市 令和5年8月26日(土) 東村山市平和のつどい</p> <p>【実施場所、対象者、参加人数】 (1)実施場所: 東大和市、東村山市及び広島県広島市 (2)対象者・参加予定人数: 連携構成自治体の小学5・6年生、中学生1~3年生の計20人</p>
5	9	青梅・羽村子ども体験塾実行委員会	青梅・羽村ピースメッセンジャー事業	青梅市、羽村市	3,560,000	<p>【目的】 戦後75年以上が経過する中で、中学生などの若い世代が戦争について学ぶ機会は、机上での学習が中心であり、戦争を体験した人が減るにつれ、直接話を聞き、戦争の悲惨さや平和の大切さについて考える機会は減少している。 青梅市と羽村市の中学生が、原爆が投下された広島市を訪問し、現地の中学生と原爆を体験された方を交えた対話や平和記念資料館・慰霊碑等を見学したうえで、平和記念式典に参列し、一連の取組みを通じて感じたことなどを発信する報告会を実施する。戦争の悲惨さや平和の大切さを自ら考え発信できる人材「ピースメッセンジャー」を育成する。</p> <p>【内容】 1 事前・事後研修 広島派遣における学びを深めるため、事前研修として原爆が投下された広島市や当時の時代背景について、指導員による講義やグループワークなどを行う。活動の中でリーダーを中心に平和についての対話を重ね、平和の大切さについて深く感じ取り、事後研修では、広島市での体験をあらためて振り返り、報告会に向けた準備を行う。 (1)実地踏査(職員等) 1回(6月頃) (2)リーダー研修(大学生リーダー) 1回(6月) (3)事前学習(中学生) 3回(7月) (4)事後研修 2回(8月) 2 広島派遣 (1)広島訪問 2泊3日(8月) 3 派遣報告会 一連の取組みを通じて、感じたこと・考えたことや平和な未来を築いていくためのメッセージなどを発信していく機会として報告会を開催し、広く世界平和思想の普及啓発に繋げる。 原爆が投下された地と東京での平和への想いの違いや、世界平和のために自分たちのやるべきことを考え、行動につなげていく。(8月) 4 報告書 事業の取組み状況や、参加者が一連の取組みを通じて感じたこと等を記録した「平和を願う作文」(中学生)、「事業を振り返って」(大学生)をまとめ、報告書として印刷・製本し、広く周知する。(12月~翌年2月)</p> <p>【実施場所、対象者、参加予定人数】 青梅市、羽村市、広島市の各施設、ホール等</p>

令和5年度多摩・島しょ広域連携活動助成金事業計画一覧表(子ども体験塾)

NO	年数	連携組織名	事業名	構成自治体等	申請額	事業内容
6	11	子ども国際交流音楽祭実行委員会	子ども国際交流音楽祭	羽村市・檜原村・奥多摩町・ウィーンの会	5,000,000	<p>【目的】 この音楽祭では、市町村の枠を越えて、子供たちが音楽の都ウィーンから招聘した奏者をはじめ、一流の音楽家から指導を受ける。音楽交流(練習)を通じて共同作業の経験、本番での一体感(絆)等、将来を担う子供たちに、音楽授業では味わえないような貴重な経験をもらい、音楽を通じて国際感覚を身に付ける機会とする。また、コンサートでは、練習の成果を発表、披露する機会を設け、大舞台で動じない強い心の醸成と共同で物事を成し遂げた達成感を与えたい。同時に音楽の都ウィーンからウィーンフィルを主とした演奏者を招き、一流の音楽家による演奏を鑑賞する場も提供する。</p> <p>【内容】 大きくは次の2つの事業を実施する。 ①ウィーンフィルを主とした一流の演奏者を招聘し、構成する市町村及び近隣市町の子供たちに一流のクラシック音楽を羽村市のゆとりぎ大ホールにて鑑賞する場を提供する。また、その際に子供たちの当面の目標になることや若手演奏家の発表する場を提供するため、音楽大学に通う学生や音楽大学等を卒業した西多摩地区の若手演奏家に出演してもらう。 ②構成市町村の子供たちへ一流の音楽家による合唱や楽器の指導を行い、羽村市のゆとりぎ大ホールでその練習の成果を発表する。また、吹奏楽部の子供たちにウィーンフィル奏者等による指導と交流演奏会を行う。</p> <p>【実施場所、対象者、参加予定人数】 コンサートは、羽村市生涯学習センター「ゆとりぎ」、交流演奏会は連携市町村の体育館等、対象者は主に中学生、参加予定人数は、合唱団等子どもの出演者100名程度、コンサート鑑賞者500名(子供200名・大人300名)程度、交流演奏会鑑賞者400名(子供200名・大人200名)程度</p>
7	11	檜原村・利島村子ども体験塾実行委員会	檜原村・利島村子ども体験塾実行委員会	檜原村・利島村	4,264,000	<p>【目的】 子ども達に様々な体験をさせ、大きな感動に触れさせることで、生きる力を身につけさせ、応用力の高い育成を図ることを目的に、小規模校同士の子どもとの交流をとおし、4泊5日(船中1泊)のサマースクール、及び3泊4日のウィンタースクールを実施する。</p> <p>【内容】 ①サマースクール(4泊5日の体験事業) 引率者1名、学生リーダー1名に対して7名程度の子ども(檜原村・利島村混同)のグループを作り、利島村の山や海の自然の中で、伊豆諸島特有の生態系や檜原村では体験できない活動を行うことで、各グループのリーダーを中心に、子ども達が自主的・積極的に行動できるようにプログラムを作成する。 ②ウィンタースクール(3泊4日の体験事業) 引率者1名に対して7名程度(初心者2~3名程度)の子ども(檜原村・利島村混同)のグループを作り、日常生活では体験することのできない雪山を舞台にスキー等を体験する。利島村の子ども達が檜原村に前泊することで、サマースクールで顔見知りとなった子ども達が再会、また翌日同じバスで白馬村へ向かいスキーを体験、帰路も行動を共にすることで更に友情を深め、末永い交流につなげていく。 ③全般 子ども体験塾の実施に先駆け、お互いに村内1校の小中学校同士の交流として、それぞれの地域の写真を展示する。</p> <p>【実施場所、対象者、参加予定人数】 ①サマースクール 実施場所:利島村 対象者:檜原村、利島村の小・中学生 参加予定人数:50名(檜原村40名、利島村10名)、引率者10名(内、利島村3名) ②ウィンタースクール 実施場所:長野県白馬村 対象者:檜原村、利島村の小・中学生 参加予定人数:60名(檜原村50名、利島村10名)、引率者10名</p>
8	13	令和5年度多摩・島しょ子ども体験塾 日野市・八王子市共同事業実行委員会	たにぞうファミリーコンサート	日野市・八王子市・公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団	4,000,000	<p>【目的】 日野市・八王子市のオリジナルソング「そらに響け!ヒノソング」、「ぼくらの八王子」の歌とダンスを地域により浸透させ、地域の活性化を図るとともに、手遊び歌を親子で歌い、踊り、触れ合うことで、情緒や親子の結びつきを育む事を目的とする。</p> <p>【内容】 平成21年度事業において作成した「そらに響け!ヒノソング」、「ぼくらの八王子」を中心に、両市の楽曲を制作した本コンサートの中心である「たにぞう」と谷口國博氏を迎え、手遊び歌などで観客である親子が一緒に歌い、踊ることができるコンサート。このコンサートは、平成22~24年度及び令和4年度の12年間実施した事業であるが、乳幼児から小中高生とその保護者まで、幅広い世代が一体となって楽しめる構成となっており、目的を十分達成することができる事業であると考えられる。コンサート中で使用する楽曲はCDではなく生バンド(コーラス)が演奏する。コンサートに参加する児童がステージで繰り広げられる「たにぞう」やバックバンドのパフォーマンスを目の当たりにすることにより「本物」と「感動」を体験することができる内容となっているほか、歌やダンスを練習した子どもたちがステージに上がり、「たにぞう」をはじめとするプロのアーティストと同じステージで表現する機会を設ける。 ※たにぞう=本名:谷口國博、NHKの幼児番組やCMの歌、絵本の執筆で有名な創作あそび作家。</p> <p>【実施場所、対象者、参加予定人数】 (1)実施場所:ひの煉瓦ホール(日野市民会館) (2)対象者:日野市、八王子市に在住の児童と保護者(小学生以下は保護者の同伴が必須、中学生以上は児童のみでの来場を可とする) (3)募集人数:2,000人(2回公演を予定、各回1,000人) (4)参加費:1席につき500円</p>
9	11	令和5年度多摩・島しょ子ども体験塾 日野市・八王子市共同事業実行委員会	トイトイ オーケストラ!	日野市・八王子市・公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団	7,200,000	<p>【目的】 オーケストラを実際に鑑賞する機会の少ない子どもたちに、CDやテレビで味わうことのできない生のオーケストラの大迫力を体感できる機会を設ける。クラシックに親しむとともに、子どもたちが知っている曲もオーケストラで演奏するなど、子どもの興味を刺激し、音楽への興味と豊かな感性を育む。</p> <p>【内容】 (1)東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団によるオーケストラ演奏 (2)東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と子どもたちとの共演 中学生が事前練習を経て、オーケストラと共演する。事前練習では、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団員や指揮者によるアウトリーチ活動を行い、当日までの演奏練習を指導・サポートする。 (3)当日の体験活動 ①指揮者体験(5名×2回予定): 公演前のロビーで弦楽4重奏の指揮を体験する。このうち、希望者(2名)は公演中に舞台上で一部の指揮を行う。 ②バックステージツアー(20名予定): 公演前に舞台裏やホール内を案内してもらう。当日の本番に向け準備が進められる様子を見る。 ③リハーサル見学(20名予定):公演前にリハーサルが進められる様子を見る。 ④アナウンス体験(5名予定):舞台袖で来場者へのお知らせなどのアナウンスを体験する。 ⑤楽器体験(20名予定):オーケストラで使用される楽器を体験し、興味・関心を喚起させる。 ⑥スタッフ体験(チケットの切り取りやプログラム配布など)(10名予定): コンサートホール文化を体験し、音楽を鑑賞することの意味を考えるきっかけとする。</p> <p>【実施場所、対象者、参加人数】 (1)実施場所:J:COMホール八王子 (2)対象者:八王子市、日野市に在住・在学の4歳から18歳までのお子さんとその保護者(小学生以下は保護者同伴が条件。中学生以上は学生のみでの来場を可とする。) (3)募集予定人員:約1,500名</p>
10	12	奥多摩町・神津島村子ども体験塾実行委員会	子ども体験塾・神津島海上セミナー	奥多摩町・神津島村	2,569,600	<p>【目的】 この事業は奥多摩町と神津島村に在住する少年少女が、学校や家庭以外の場で集団行動を行うことにより、社会性や協調性、自立、創造性を育み、また、他地域の少年少女と交流することにより、地域間交流を促進し、かつ地域の将来を担う少年少女の育成を図るため、小中学生を対象に洋上セミナーを実施する。</p> <p>①神津島において、島内の生物を観察し、奥多摩町の自然との違いや、島に生息する動植物の多様性を学びシュノーケリング等の体験を行い、海に面する自然の素晴らしさを体験する。 ②山村地域と島しょ地域という生活環境の違いが交流する場を設け親睦を深める。 ③山村地域や島しょ地域の子供たちが、普段の生活では交流することのできない、互いの地域の子供たちとの交流をすること、集団行動をすることにより、将来の社会性・協調性などに良い影響を与える。</p> <p>【内容】 ・親子説明会:令和5年7月頃(予定) ・実施場所:神津島村 ・対象者:奥多摩町の小学5、6年生、中学1年生、神津島村在住の小学生 ・参加予定人数:50名(奥多摩町30名、神津島村20名)、その他(引率者10名)、神津島村(職員等)5名</p>

令和5年度多摩・島しょ広域連携活動助成金事業計画一覧表(子ども体験塾)

NO	年数	連携組織名	事業名	構成自治体等	申請額	事業内容
11	13	子ども雪国体験事業実行委員会	子ども雪国体験事業	昭島市、東大和市、武蔵村山市、瑞穂町、長野県栄村	4,200,000	<p>【目的】 自然が豊富で、全国でも有数の雪国である長野県栄村(武蔵村山市姉妹都市)に子どもたちを連れて行き、普段経験することのできない雪国ならではの暮らしや知恵を体験させる。また、地元の子どもたちとの文化交流、初対面の子どもたち同士での集団行動等を通して、子どもたちの豊かな人間性や社会性をはじめとする様々な力を育むことを目的として実施する。 事業については平成22年度から実施しており、東日本大震災や新型コロナウイルス感染症の影響により事業を中止した年度を除いて、毎年定員を上回る応募があり、人気を博している。大自然での感動体験は心の成長を大きく促すものであり、一人でも多くの子どもの体験が望まれるため、令和5年度においても引き続き当該事業を実施する。</p> <p>【内容】 長野県栄村で2泊3日の雪国体験事業を実施する。 子どもたちの交流を深める工夫として、3日間を一緒に行動する班は、自治体、学校、学年、性別の枠組を越えて編成する。また、宿泊施設の部屋割りについても初対面同士となるように割り当て、スキー教室については、滑れるレベルによって班を編成する。 ・絵紙教室(栄村文化体験) ・スキー教室(雪上運動会含む) ・子どもたちの地域間交流(館内レク) ・その他雪国体験プログラム(連携自治体職員が考案するプログラム)</p> <p>【実施場所、対象者、参加予定人数】 ・長野県栄村 ・連携自治体の小学校4年生から6年生までの児童 ・65名(武蔵村山市、昭島市、東大和市、瑞穂町、栄村)</p>
12	13	秋川流域(あきる野市・日の出町・檜原村)子ども体験塾実行委員会	秋流子ども体験塾 小中学生駅伝大会	あきる野市、日の出町、檜原村	4,000,000	<p>【目的】 あきる野市、日の出町と檜原村は秋川流域で隣接した自治体であり、昔から「西多摩は一つ」との考えのもと、経済、文化等の交流も盛んである。このような状況を踏まえ、西多摩の魅力の発信、多摩のスポーツ振興を図るため、3自治体共同で子ども体験塾を開催する。 近年、子ども達の体力低下が問題視されていることから、全国で活躍した選手を招き、駅伝大会で日ごろ見ることができない全国レベルの選手の実技指導やゲストラナーとして子ども達と一緒に走ることににより、子ども達とのふれあいを通じてスポーツの魅力の伝達、体力の向上、継続した活動への動機づけとともに、秋川流域の子ども達の連携を図ることを目的とする。加えて、全国レベルの選手が、ゲストラナーとして走ることににより、応援者等も一体となる大会の感動を参加者に体験してもらう。</p> <p>【内容】 駅伝大会の実施(小学生の部、中学生男子・女子の部) 著名選手による実技指導及びゲストラナーとしての伴走など</p> <p>【実施場所、対象者、参加予定人数】 実施場所: 都立秋留台公園及びその周辺コース 対象者: 秋川流域市町村(あきる野市、日の出町、檜原村)在住、在学の小中学生 参加予定人数: 700名 見学・観戦者: 2,000名</p>
13	13	多摩市・稲城市子どもスポーツ体験塾実行委員会	～プロから学ぼう～子どもサッカー体験事業	稲城市・多摩市・富士見町(長野県)	3,079,681	<p>【目的】 ①多摩、稲城市が出資している東京ヴェルディのジュニア育成に関するノウハウを、2市の子どもたちと多摩市の友好都市である富士見町の子どもたちに還元する。 ②3市町による広域連携事業を、プロスポーツクラブである東京ヴェルディと協働して行うことにより、自治体間の連携を深めるとともに、各自自治体の魅力を高める。 ③長野県のハケ岳に位置する、夏季でも冷涼で空気の澄んだ広いグラウンドや、清潔な集団宿泊施設である多摩市立ハケ岳少年自然の家等の施設を活用し、大自然の中で子どもたちの健全育成を図る。 ④東京ヴェルディホームゲームを観戦し、プロの技を目の当たりにすることにより、子どもたちに大きな感動と夢を持ってもらう。</p> <p>【内容】 ①東京ヴェルディのコーチにより、サッカーの基本から応用、試合までの総合的な指導カリキュラムを展開し、サッカー技術の習得を図る。 ②2泊3日の宿泊時の部屋割りを3～6年生の混成、並びに多摩市・稲城市・富士見町の混成とし、学年や市町を越えた交流を深める。(※4.実施期間、(1)に該当) ③宿泊事業から一定期間経過後、東京ヴェルディのホームゲームを観戦し子どもたちに感動と夢を与えたとともに、再度東京ヴェルディコーチから実戦形式の指導を受け、習得技術の定着を図る。(※4.実施期間、(2)に該当)</p> <p>【実施場所、対象者、参加予定人数】 ・実施場所: 多摩市立ハケ岳少年自然の家、富士見町総合グラウンド(練習場) ・対象者: 多摩市、稲城市、富士見町の小学3～6年生 ・参加予定人数: 多摩市40名、稲城市40名、富士見町30名 合計110名 ・参加費: 1人当たり 7,000円(予定)</p>
14	14	小金井・三宅島連携推進協議会	青少年自然・文化体験交流事業in三宅	小金井市、三宅村	3,771,200	<p>【目的】 本事業は、友好都市である小金井市・三宅村の児童間の交流を通じて様々な体験をすることで、参加する児童が今後成長していく上での活力や目標づくりの契機となること及び将来に向けた両市村の更なる友好の絆を深めることを目的とする。 また、小金井市児童には、三宅村の大自然の中で、都会では感じることのできない自然の豊かさとともに、噴火の被災状況や自然災害の脅威を学び、火山と共に生きる人々のたくましさを感じてもらおう。そして、村だけでなく友好都市小金井の多くの子どもたちが、毎年顔ぶれを変えながら脈々とこの経験を伝えていくことを目的とする。さらに、三宅村児童には、島内の子どもが少ない環境の中で学校、日常生活を送っている中、全く違った環境で生まれ育った児童と交流を持つことで、新たな発見や刺激を見つけてもらい、改めて島の自然や復興の中での暮らしについて考え、その魅力や心構えを見直すことに繋げてもらう。 加えて、本事業を契機として、改めて小金井市と三宅村が友好都市であるということを広くPRし、両自治体や友好協会以外にも市民レベルでの交流が促進されることを目指す。</p> <p>【内容】三宅島全体をフィールドとした自然体験学習を行う。 (1) 火山体験学習、郷土資料見学 (2) 児童レクリエーション(アイスブレイク) (3) 海辺の自然観察(フィッシュウォッチング、ビーチコーミング、船上自然観察) (4) 自然探検、バードウォッチング (5) シーカヤック体験 (6) 三宅島伝統芸能鑑賞</p> <p>【実施場所、対象者、参加予定人数】 実施場所: 三宅島 対象者: 小金井市の小学生4～6年生30人と三宅村の小学生3～6年生30人 小金井市の中高校生6名(サプリーダー) 合計66名</p>
15	14	5市共同事業実行委員会	5市共同事業「子ども体験塾」キッズDXチャレンジ(仮)	武蔵野市、三鷹市、小金井市、国分寺市、国立市	9,600,000	<p>【目的】 武蔵野市、三鷹市、小金井市、国立市、国分寺市の5市はJR中央線沿線に隣接した自治体として連携し、事業を展開している。多摩・島しょ広域連携活動助成事業(子ども体験塾)においては、1市単独では困難な子どもたちへの大規模な感動体験を実施することを目的とする。 コロナ以降急速に加速していくDXを通じて、次世代を担う子どもたちにICTを活用した新しいコミュニケーションや課題解決方法を体験してもらうだけでなく、持続可能な社会のためにできることを考えるきっかけづくりの場とするため、各種事業を行う。</p> <p>【内容】 eスポーツやプログラミングの体験ができる複数のワークショップの開催、有識者による講演やデモンストレーション等を行い、子どもたちに感動体験の場を提供する。また告知物においてデジタル媒体を積極的に活用する。 なお、各市の子どもたちに参加してもらえるように、アクセスが良くバリアフリーの確保された会場にて行う。</p> <p>【実施場所、対象者、参加予定人数】 ○実施予定場所: 宮地楽器ホール ○対象者: 5市に在住・在学の小中学校の生徒・児童 ○参加予定人数: 1,000人</p>

令和5年度多摩・島しょ広域連携活動助成金事業計画一覧表(子ども体験塾)

NO	年数	連携組織名	事業名	構成自治体等	申請額	事業内容
16	14	多摩北部広域子ども体験塾実行委員会	出動!まるくちゃんねる〜君だけの景色を見つけにゆこう〜夏の謎解き探検編&秋の映像づくり編	小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市、多摩六都科学館	9,600,000	<p>【目的】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. マイクロツーリズムを活かした多摩北部それぞれのまちの魅力の再発見 2. 街の魅力を探るための取材を行う。クリエイターから映像の作り方を学び、取材した内容をもとに映像づくりの一端を担うことで、高度な感動体験の実現を図る。 3. 新しい生活様式を踏まえ、参加者の安全を確保し、より多くの参加が見込めるセルフ型と地域事業者や公共の場である科学館の両方のプログラムを展開する <p>【内容】</p> <p><夏季プログラム> 7月中旬から8月末</p> <p>○テーマ:多摩北部の5市謎解きまち歩き</p> <p>対象:小1〜中3(全生徒参加可)</p> <p>[終日](会場:小平市・東村山市・清瀬市・東久留米市・西東京市内)</p> <p><秋季プログラム> 10月〜11月</p> <p>○テーマ:地域を深掘りして、みんながワクワクする映像をクリエイターと作ろう!</p> <p>対象:夏季プログラム参加者の小5〜中3</p> <p>[6日](会場:多摩六都科学館および5市内)</p> <p><冬季プログラム1> 12月</p> <p>○テーマ:秋プログラムで参加者が作成した映像発表会</p> <p>対象:夏季プログラム参加者とその家族(優先)、その他5市の小1〜中3(抽選200名)</p> <p>(会場:多摩六都科学館プラネタリウムドーム)</p> <p><冬季プログラム2> 12月</p> <p>○テーマ:秋プログラムで参加者が作成したコマース制作風景の展示と放送</p> <p>対象:どなたでも</p> <p>(会場:多摩六都科学館)</p> <p>【募集対象および人数】</p> <p>対象:圏域各市に在住・在学の小中学生</p> <p>夏季プログラム:全生徒参加可能、最大60,000人</p> <p>秋季プログラム:夏季プログラム参加者の小5〜中3 45名×6日間(参加者想定は1.5日) 実人数45名</p> <p>冬季プログラム1:夏季プログラム参加者とその家族(優先)、その他5市の小1〜中3(抽選200名)</p> <p>冬季プログラム2:全生徒参加可能、最大60,000人</p> <p>※秋季1、冬季1については、実施日の感染状況によって増減</p> <p>【日程】</p> <p>7月上旬〜8月…夏季プログラム1(会場:小平市・東村山市・清瀬市・東久留米市・西東京市内)</p> <p>9月…秋季プログラム募集、参加者決定</p> <p>10月〜11月…秋季プログラム(多摩六都科学館、5市内)</p> <p>12月…冬季プログラム1(多摩六都科学館)</p> <p>冬季プログラム2(多摩六都科学館)</p>
17	14	なぎさ体験塾実行委員会	なぎさ体験塾	東京都東村山市・東久留米市・新潟県柏崎	2,579,670	<p>【目的】</p> <p>内陸で身近に海のない東村山市と東久留米市の子どもたちが新潟県柏崎市の子供たちと共に海洋プログラムを体験し、集団生活を通じ、人と自然とのあり方を学び、社会性や豊かな人間性を育む機会とする。3市合同の事業として、「あいさつをしよう!」、「人の話をよく聞こう!」、「みんなで協力しよう!」を身につけさせ、規範意識や仲間意識を持たせる機会とし、「本物体験」や「貴重体験」をする場を提供し、子供たちの社会性や豊かな人間性を育む一助とする。またこの事業を通して、3市の連携・協力により、関係職員・スタッフにおける情報の交換・共有やスキルアップを図っていく。</p> <p>【内容】</p> <p>2泊3日の集団生活をもとに、主なプログラムとして①ライフセービング体験、②磯辺の生物観察、③バナナボート体験、④シーカヤック体験、等</p> <p>【実施場所、対象者、参加予定人数】</p> <p>(実施場所)新潟県柏崎市 柏崎港海岸周辺</p> <p>(対象者)東村山市・東久留米市・柏崎市の小学校5年・6年生</p> <p>(参加予定人数)東村山市15名・東久留米市15名・柏崎市15名</p> <p>※東村山市・東久留米市・柏崎市の教育委員会青少年育成担当課が実行委員会を組織し、その事業実施にあたる。また、東村山市からは、青少年委員(非常勤特別職)及び自市事業に通年で参加している、高校生・大学生等のボランティアに引率の手伝いを依頼する。</p>
18	14	大島・子ども体験塾実行委員会	大島・子ども体験塾	あきる野市・羽村市	2,840,000	<p>【目的】</p> <p>あきる野市・羽村市が共同で開催し、地域間、異年齢間の交流や大自然を舞台とした、様々な活動及び体験を通じて、心身を鍛え自らの力で積極的に社会貢献できる人材を育成すること</p> <p>【内容】</p> <p>指導者・リーダー会議:事業の説明、役割分担や安全管理の確認等</p> <p>保護者説明会:事業の概要及び注意事項等を説明、指導者・リーダー・随員職員の紹介等</p> <p>事前活動:開校式。両市参加者混合でグループ分けした班ごとの仲間作り、現地活動の趣旨説明、船中及び行程上の諸注意の説明</p> <p>現地活動:</p> <p>(1日目)高速船にて東京竹芝出港/大島到着/郷土資料館見学/元町で昼食/地層大切断面観察/波浮の港散策/大島公園見学(椿や小動物園見学)/宿舎へ</p> <p>(2日目)日の出浜で海水浴/シュノーケリング(海の楽しさ、危険を体験学習)/浜の湯(海を見ながらの温泉露天風呂体験)/大島夏祭り参加(大島町民との交流)/ワークショップ等(リーダーによるレクリエーション)</p> <p>(3日目)ふるさと体験館 椿油しぼり等の体験(体験学習)/三原山登山(登山道での溶岩、植物観察)/高速船にて大島港出港</p> <p>事後活動:感想文の提出。大島での体験学習を振り返り、学習成果を班ごとにまとめ、壁新聞を作成し保護者等の前で発表。閉校式。後日、あきる野市役所での展示、羽村市青少年健全育成の日事業での展示や代表者による感想文発表。</p> <p>【実施場所、対象者、参加予定人数】</p> <p>東京都大島町</p> <p>小学校5、6年生と中学生を対象とし、各自自治体15名を限度とする。</p>
19	14	青梅市・羽村市・瑞穂町子ども体験塾実行委員会	子ども体験塾 みんなの知らないダンス&ミュージカルの世界〜Seeing Is Believing.〜	青梅市・羽村市・瑞穂町	3,000,000	<p>【目的】学校の必修科目化やオリンピック等の競技種目となることが決まるなど身近な存在となったダンス、そして歌、楽曲、衣装などの複合芸術であるミュージカルを直接体験する機会を提供し、子どもたちの世界を広げる一助とするとともに、ダンスやミュージカルを通して自己表現力やコミュニケーション能力を育む機会とする。</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ホール事業:参加型シアターラーニング(ミュージカル公演の抜粋とワークショップによる参加型芸術鑑賞) ②各市町会場でのワークショップ:タップシューズ制作付きタップダンスワークショップ ③メイン会場でのワークショップ:リズムや動きを楽しむワークショップ ④映画事業:ミュージカル映画「美女と野獣」(2017年製作/アメリカ)(予定) <p>【実施場所】</p> <p>プリモホールゆとりぎ(羽村市生涯学習センター)</p> <p>ネットたまごセンター(青梅市文化交流センター)</p> <p>瑞穂ビューパーク・スカイホール</p> <p>【対象者】</p> <p>各市町在住の18歳未満の子ども(保護者付添い可)</p> <p>【参加予定人数】延べ960人</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ホール事業 600人(600人×1回 プリモホールゆとりぎ 大ホール) ②ワークショップ 120人(20人×2回×3会場 各市町の会場) ③ワークショップ 40人(20人×2回 プリモホールゆとりぎ小ホール) ④映画事業 200人(200人×1回 プリモホールゆとりぎ小ホール)
20	14	町田市・多摩市・稲城市子ども体験塾実行委員会	町田市・多摩市・稲城市子ども体験塾2023	町田市・多摩市・稲城市	11,892,960	<p>【目的】</p> <p>子どもたちの健全育成のために、普段経験できない非日常的な事業を実施することにより、子どもたちが体験を通じて感動を得ることを目的とする。これらの感動体験を通じて、子どもたちに自信を持たせ、地域の担い手として育成する。なお、連携する三市が持つ人材や施設を活用し、大学や企業等の協力を得て、感動を与えることが可能となる。</p> <p>【内容、実施場所、対象者・参加予定人数(定員)】</p> <p>①テーマパークスタッフにチャレンジ!</p> <p><内容></p> <p>サンリオピューロランドのテーマは「なかよく・かわいい・たのしい」を最高のおもてなしと共に提供する」ことであり、このテーマに沿った「スタッフ体験」を通して、人とのコミュニケーションや達成することの感動に触れ、関わり合う「直接体験」を子どもたちに提供する。</p> <p>A:ショーダンススタッフコース【3日間(8時間)×6コース】</p> <p>ピューロランドのパブリックエリアである「知恵の木ステージ」で上演されている「ミュージカルドリーミー マーチ〜集まれ☆ドリーミーメイト〜」の本編で実施するダンスを、実際にピューロランドで活躍するダンサーからレッスンを受け、オリジナルコスチュームを着て本編前にステージ上で披露する。3日目のダンス発表会では、メルヘンシアターにてキャラクターと一緒にダンスを発表する。</p> <p>B:ピューロランドスタッフコース【2日間(6時間30分)×4コース】</p> <p>ピューロランドスタッフになって、実際にピューロランドに遊びに来たゲストを接客するプログラム。</p> <p>ゲストやスタッフ同士のコミュニケーションを通じてゲストサービスの重要性やゲストに喜んでもらう体験を通じてやり甲斐を体感する。</p> <p><実施場所>ABともに、サンリオピューロランド</p> <p><対象者>町田市、多摩市、稲城市に在住・在学の小学校3年生から高校生</p> <p>A:小学校3年生から高校生、B:小学校5年生〜高校生</p> <p><定員>A:20名×3日間×6コース、B:20名×2日間×4コース</p>